



東京都教育委員会 海外留学支援事業  
令和8年度  
次世代リーダー育成道場  
研修生募集

世界で、自分を鍛えてみませんか

(次世代リーダー育成道場 特別プログラム研修会場 The University of Aucklandにて)

## 次世代を切り拓く皆さんへ

今日、国内外では学術、文化、経済をはじめ、様々な分野でグローバル化が進展しており、このような中で、東京が継続して発展していくためには、東京で暮らす全ての人々が多様な文化を受け入れ、自己の能力を分け隔てなく発揮できる社会を作り上げていく必要があります。これからの時代を生きる皆さんには、自己を確立しつつ、他者を受容し、多様な価値観をもつ人々と協働しながら課題を解決する力が求められます。また、多くの外国の人々と交流する機会が増えていく中、自らがすすんで積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や豊かな国際感覚が必要となります。

「次世代リーダー育成道場」は、東京都教育委員会が平成 24 年度に開設し、国内での事前研修で様々なことを学び、その成果をもって留学にチャレンジする都立高校生等を支援する海外留学支援事業です。

これまで、本事業を通じて、世界を舞台に活躍する国際感覚豊かなたくましい若者を、東京から数多く輩出しています。

将来、様々な分野や組織で活躍し、次世代を切り拓こうと考えている皆さん、本事業に参加して、日本や世界の未来の発展と自らの成長のために、世界で、自分を鍛えてみませんか。

## 「次世代リーダー育成道場」が求める人材

世界や日本の将来を担うリーダーとなることを目指し、他者と協働しながら地球規模の課題等の解決に向けて貢献する人材

## 次世代リーダー育成道場 プログラム概要

国内外の学術、文化、経済をはじめ、様々な分野でグローバル化が進展している中で、将来、日本や東京の未来を担う次世代のリーダーを輩出するため、次のような資質・能力等を育成します。

学術的知識や能力

リーダーシップ

グローバルマインド

語学力 コミュニケーション力 チャレンジ精神 粘り強く取り組む態度

次世代リーダー育成道場プログラムは、(1)事前研修 (2)留学 (3)事後研修で構成し、留学の開始時期により、Aコース（オセアニア地域）・Bコース（北米地域）の2つのコースがあります。また、各コースに、アドバンストクラスを設置し、理数やSTEAM 教育等の専門性の高い教科において高度な教育を行っている学校に留学できるとともに、自分の興味・関心や学業のレベルに合った留学先の学校を希望することが可能です。

	令和8年(2026)						令和9年(2027)						令和10年(2028)														
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9月~
Aコース(冬出発) オセアニア地域 (オーストラリア、ニュージーランド)																											
Bコース(夏出発) 北米地域 (アメリカ合衆国、カナダ)																											

### 事前研修

海外生活やホストスクールで学ぶために必要な知識・技能を身に付けます。

研修は、月に2回程度、主に日曜日に実施します。

(アドバンストクラスを除き、Aコース及びBコース共、事前研修の内容・回数は同じです。)

### ○ゼミナール研究

地球規模の課題について仮説を立て、国内で調査・研究を行い、解決策の提言に向けた学術的知識を身に付けます。留学前にアウトラインを作成・発表し、帰国後に研究成果を報告します。



### ○リーダーシップ研修

リーダーシップの定義を学び、自分に合ったリーダーとしての役割を考え、講義や協議、演習等を通して、リーダーシップスキルを身に付けます。多面的・多角的な視点から、将来への目標を明確にします。

### ○日本の近現代史

留学先国と日本との歴史的関係への理解を深めるとともに、留学先国で出会う多様な人々に対し、互いの立場を尊重しながら、日本について臆することなく説明できる力を身に付けます。



### ○日本の伝統・文化体験

茶道、華道、浴衣など、日本の伝統・文化の体験を通して、その背景や価値について理解を深めるとともに、日本のよさを再認識します。日本の伝統・文化の魅力をどのように伝えるかを英語で学びます。

※アドバンストクラスのみ ○進路ガイダンス ○特別講習（海外大学進学に向けたキャリアガイダンス等）

## 留学

留学を通して見聞を広め、次世代を担うリーダーとしての資質・能力を磨きます。

ホームステイを行い、多様な文化や生活習慣の中で、様々な学習や活動に取り組みます。

留学先国 **Aコース(オセアニア地域)**:オーストラリア又はニュージーランド

**アドバンストクラス** ・オーストラリア ビクトリア州 メルボルン市  
・ニュージーランド オークランド市

**Bコース(北米地域)**:アメリカ合衆国又はカナダ

**アドバンストクラス** ・アメリカ合衆国 マサチューセッツ州ボストン市及びその周辺  
・カナダ ブリティッシュコロンビア州アボッツフォード市及びその周辺

### ○ホストスクールへの通学

現地の高校に通い、必修・選択科目を履修します。課外活動への参加、各種大会やコンクールに出場するなどし、現地の生徒と一緒に活動します。



### ○ホームステイ

留学中は、ホストファミリー宅に滞在し、家族の一員として生活します。



### ○ゼミナール研究

事前研修で設定したテーマ及びその仮説を、留学先において引き続き調査・研究し、課題解決に向けた提言を論文にまとめます。

### ○帰国直前リフレクション

今後のキャリア形成につながる教育活動に参加します。(高等教育機関の模擬授業及びキャンパスツアー等)



## オンライン交流

事前研修、留学で得た成果を、様々な場面を通して発表します。

### ○留学中

都内公立学校の児童・生徒とオンラインで交流を行い、ホストスクールやホームステイ先での経験、高校生で留学することの意義や価値観を伝えます。



## 事後研修

帰国後、留学生生活を振り返り、その成果を共有します。

留学で得た経験や次世代リーダー育成道場での学びを、留学前の研修生や留学に興味・関心がある方に対して発信します。

### ○帰国後の振り返り、成果報告・発表会



### ○留学前の研修生の事前研修への参加・次世代リーダー育成道場事業説明動画に出演



令和8年度次世代リーダー育成道場事業説明動画「次世代まるわかり動画」を令和8年3月27日(金)正午から令和9年2月26日(金)午後5時まで配信しています。

<https://youtube.com/playlist?list=PL5Fe8gX1xLyKs8xfgHt2EBi7vWfPrsdib&si=wzhPvqlvxn9fNkDv>から視聴してください。 ※ 右の二次元コードから「次世代まるわかり動画」を視聴できます。



## ○募集人数

令和8年度次世代リーダー育成道場研修生 150人以内（Aコース・Bコース各75人以内）

※ アドバンストクラスは、各コースのレギュラークラス募集人員の内数でそれぞれ5人程度

## アドバンストクラス Aコース又はBコースのいずれかに所属し、理数やSTEAM教育等の専門性の高い教科において高度な教育を行っている高校等に留学するクラス

より高い英語運用能力(入校時にCEFR B1相当以上)に加え、次のような生徒を求めています。

- ・ 将来、世界や日本の発展のために自らがどのように貢献していくかについて、明確なビジョンをもつ生徒
- ・ 理数やSTEAM教育等の分野に強い関心があり、所属するコースの留学先で理数やSTEAM教育等の専門性が高い教科において特色ある高度な教育を行っている高校等への留学を希望する生徒
- ・ 所属するコースで受講する事前研修の他に、英語能力試験対策や進路ガイダンスの受講が可能な生徒

## ○出願に当たって ※【確認事項】もよく読んでください。

- ・ 都立高等学校、都立中学校及び都立中等教育学校に在籍している必要があります。ただし、現在、都立学校に在籍しながら留学又は休学により海外で学習を行っている者は、対象外となります。
- ・ 在籍している学校の校内選考を受け、校長先生の推薦を得る必要があります。
- ・ 英語力については、入校時にCEFR A2相当以上の英語力があること、加えて留学出発時までにCEFR B1相当以上のレベルまでに高められることが求められます。また、アドバンストクラスについては、入校時に、CEFR B1相当以上の英語力があり、ホストスクールを決定する際までにCEFR B2相当以上のレベルにまで英語力を高められることが求められます。
  - ※ アドバンストクラスの研修生は、ホストスクールを決定する際に、英語能力試験等を受験し、CEFR B2相当以上のレベルに達していないと、アドバンストクラスの研修生として留学することはできません。ただし、所属コースの留学先のレギュラークラスの研修生として留学することはできます。

### 【確認事項】

- ① 次世代リーダー育成道場の研修生は、学校の代表であり、東京都の代表でもあります。そのため、修了まで使命感をもって全ての研修への参加が必須です。
- ② 学校の課題や行事、課外活動等に積極的に取り組むと同時に、次世代リーダー育成道場の課題にも取り組み、提出物においては、留学期間も含め、期限内の提出が必須です。
- ③ 研修中の様子は、写真撮影や動画撮影を行い、広報活動の一環として次世代リーダー育成道場ホームページ等に掲載します。については、事前研修から留学、事後研修等での活動の様子について録画・写真等での公表に協力することになります。
- ④ 研修修了後も、還元の一環として次世代リーダー育成道場事業に協力することになります。

## ○応募方法

在籍校の校内選考に応募してください。志願者及び在籍校がインターネットを利用して出願を行います。在籍校での募集期間及び応募締切日は各在籍校により異なりますので、在籍校の先生に確認してください。

## ○選考日程

4月30日(木)～5月15日(金)	募集期間
5月31日(日)	英語4技能試験及び小論文(日本語)
6月13日(土)又は14日(日)	レギュラークラス個別面接(日本語)・アドバンストクラス個別面接(日本語)
6月24日(水)	選考結果通知
7月下旬	入校式・事前研修開始

## ○受講料 ※ 詳細は、入校後のオリエンテーションで案内します。

Aコース及びBコース(アドバンストクラスを含みます。)の受講料は、80万円です。

なお、受講料以外にも諸経費等(事前研修に要する交通費は除く。)として、70万円程度の経費を要します。

※ 諸経費：パスポート取得費用、ビザ申請料・ビザ取得関連費用、海外旅行保険基本契約以外の保険料、健康診断費用、予防接種費用、制服代、教材・教具費等

※ 諸経費は留学先国や地域、現地校での選択科目等によって異なりますので、あくまでも目安となります。あらかじめ御了承ください。

## ○帰国後の単位認定

ホストスクールで履修が認定された単位を、日本の在籍校において自校の教科・科目の単位として認定することができます。ただし、その単位を自校のどの教科・科目の単位に互換するのかは、日本の在籍校において判断します。事前に在籍校に御相談ください。

## ○問合せ先 ※ 募集に関するお問い合わせは、在籍校を通じてお願いします。

東京都教育委員会次世代リーダー育成道場ホームページ <https://www.ryu.kyoiku-kensyu.metro.tokyo.lg.jp/>

※ 右の二次元コードからウェブページにアクセスできます。

